

第8期諏訪湖水質保全計画事業の実施状況(令和6年度末現在)

項目	実施主体	第8期計画事業【R4(2022年度)～R8(2026年度)】			R4～R8実績累計又は現況			
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【R3(2021)年度末】	目標【R8(2026)年度末】		R5(2023年度)	R6(2024年度)	
1. 水質の保全に資する事業								
水質目標値		COD(75%値)	5.5mg/L	4.7mg/L	4.8mg/L	4.9mg/L	4.8mg/L	
		COD(年平均値)	3.9mg/L	4.0mg/L	4.4mg/L	4.5mg/L	4.4mg/L	
		全窒素(年平均値)	0.62mg/L	0.62mg/L	0.67mg/L	0.66mg/L	0.67mg/L	
		全りん(年平均値)	0.041mg/L	現状水準の維持	0.041mg/L	0.047mg/L	0.041mg/L	
透明度の目標値		透明度(年平均値)	1.2m	1.3m以上	1.3m	1.0m	1.3m	
(1) 生活排水対策の推進	下水道整備(管理)	県	処理場の改築更新 湖周幹線マンホール更生		処理場の改築更新 幹線管渠の改築更新	処理場受電設備の改築更新 焼却灰搬出ホッパ棟の建設 下諏訪ポンプ場の耐水化	処理場の改築更新 幹線管渠の改築更新	
	諏訪湖流域内における 行政人口(常住人口)	岡谷市	行政人口(人)			36,121	36,520	36,121
		諏訪市		47,150	47,483	47,150		
		茅野市		53,849	54,028	53,849		
		立科町		160	149	160		
		下諏訪町		18,275	18,698	18,275		
		富士見町		2,490	2,508	2,490		
		原村		8,053	8,096	8,053		
		合計		169.9千人	165.5千人	166,098	167,482	166,098
	下水道整備	岡谷市	下水道接続事業 (接続人口:人)			35,503	35,896	35,503
		諏訪市		46,666	46,999	46,666		
		茅野市		52,336	52,765	52,336		
		立科町		126	117	126		
		下諏訪町		18,008	18,420	18,008		
		富士見町		2,124	2,153	2,124		
		原村		5,930	5,843	5,930		
		合計		163.8千人	160.3千人	160,693	162,193	160,693
	下水道区域外における合併 処理浄化槽の設置	岡谷市	合併処理浄化槽設置事業 (接続人口:人)			34	35	34
		諏訪市		386	386	386		
茅野市		1,995		1,759	1,995			
立科町		10		10	10			
下諏訪町		11		12	11			
富士見町		219		173	219			
原村		1,767		1,748	1,767			
合計		3.9千人		3.3千人	4,422	4,123	4,422	
快適生活率	上記人口より算定		98.7%	98.9%	99.4%	99.3%	99.4%	
(2) 廃棄物処理施設による処理	一般廃棄物の適正処理、 排出抑制、再利用等	市町村、 一部事務組合、 関係団体	一般廃棄物等の適正処理、排出抑制、再利用等に係る取組			—	—	
	し尿処理施設	一部事務組合	既存施設による適正処理			—	—	
(3) 湖沼の対策	①ア 水草の除去	県	水草刈取船によるヒシの刈取(トン)	-	年510トン以上	達成中	656トン	732トン
		県	官民連携で進めるための新たな仕組みづくりの検討				・新たなヒシ除去手法の試行的導入 ・諏訪湖の水草対策ワーキンググループの開催	諏訪湖の水草対策ワーキンググループにおいて、ヒシ刈取の優先場所等の検討
		県	刈取方法、刈取時期のヒシの効果的な繁茂抑制方法の検討				ヒシ早期刈取検証事業	令和5年度検証事業のフォローアップ調査
		諏訪湖創生ビジョン推進会議、 県	水草刈取船の入れない浅瀬や流入河川に繁茂したヒシの手作業による抜き取り(トン)		累計21.5トン	5トン		8.5トン
		周辺市町、 関係団体			累計10.61トン	2.0トン(岡谷市など)		4.85トン(岡谷市など)
	①イ 覆砂(浅場造成)	県	湖岸域の一部において覆砂を実施			Hゾーン(下諏訪町)覆砂工 A=2,080m ²	Eゾーン(岡谷市)覆砂工 A=3,840m ²	
		県	覆砂実施箇所におけるシジミの生息調査			シジミを含めた底生生物・魚類モニタリング調査 (6地点、年3回)	シジミを含めた底生生物・魚類モニタリング調査 (6地点、年3回)	
		県	水浴場等の利用を見据えた浅場造成			Hゾーン(下諏訪町)覆砂工 A=2,080m ²	Eゾーン(岡谷市)覆砂工 A=3,840m ²	
	② 漂着ごみ等の除去	県、市町村、 関係団体	漂着ごみ等の除去(トン)		累計1,114トン	532トン(諏訪市)	376トン(諏訪市)	
	(4) 流入河川等の対策	① 自然浄化機能を活かした水質浄化	県	多自然川づくり			—	—
② 沈殿ピットによる土砂除去		県	上川河口に設置した沈殿ピットに沈殿した土砂の回収		累計12,300m ³	堆積土除去工 V=4,500m ³	堆積土除去工 V=3,600m ³	
③ 植生水路の設置		県	上川、中門川にヨシの植生水路を設置(m)			設置完了	設置完了	
④ 枯れたヨシ等の諏訪湖への流入防止		県	・流入河川の支障木の除去 ・諏訪湖岸及び流入河川の清掃 ・河川区域の枯れたヨシ焼き ※河川に繁茂したヒシの除去については、【1の(3)の①ア】に記載		累計568トン	274トン	274トン	
	岡谷市 下諏訪町			延べ8,549m	1,057m(4河川)	792m(8河川)		
					流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等 随時	流入河川清掃、草刈り、ごみ拾い等 随時		

項目	実施主体	第8期計画事業【R4(2022年度)～R8(2026年度)】			R4～R8実績累計又は現況										
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【R3(2021)年度末】	目標【R8(2026)年度末】		R5(2023年度)	R6(2024年度)								
2. 水質保全のための規制その他の措置															
(1) 工場事業場排水対策	①排水規制	県	巡回指導(A)	延べ483件	延べ600件	延べ230件	76	74							
			特定事業場数(B)			281	282	281							
			立入検査率(A/B)(%)			26.3	27.0	26.3							
			上乗せ排水規制事業者数			237	238	237							
②汚濁負荷量規制	県	湖沼法対象施設における規制基準の遵守の徹底			規制対象事業場 80事業場	規制対象事業場 81事業場	規制対象事業場 80事業場								
		③ア～ウ指導等	県	排水規制対象外の小規模事業者に対する排水処理施設の整備及び適切な維持管理の指導		公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言	公害苦情・水濁事故発生時における指導・助言								
				下水道への接続促進		水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言	水質汚濁防止法立入検査時における指導・助言								
③エ排水処理施設の整備促進を目的とした融資制度の紹介	県	中小企業振興資金(一般枠)の融資あっせん			—	—									
(2) 生活排水対策	①水環境に配慮した生活行動の推進	県、市町村	水環境保全に配慮した生活習慣について呼びかけ				—	—							
			②下水道への接続促進	県、市町村	下水道供用区域における下水道への接続の推進				排水設備共同管補助 1件、施設汚水ポンプ補助 0件、水洗便所等改造資金利子補給 1件	排水設備共同管補助 0件、施設汚水ポンプ補助 0件、水洗便所等改造資金利子補給 1件					
					③浄化槽の適正な設置、管理の確保	県、市町村	適正な管理を促すための指導及び啓発				指導及び啓発を実施	指導及び啓発を実施			
							下水道区域外における合併処理浄化槽の設置	県	立入検査件数(件)			延べ369件	122	120	
												岡谷市	5	5	
												諏訪市	延べ30件	10	10
												茅野市	0	0	
												立科町	0	0	
												下諏訪町	0	0	
												富士見町	0	0	
原村	延べ20件	10										0			
合計	立入検査件数(A)	延べ806件	延べ600件	延べ429件			147	135							
県	浄化槽設置基数(B)			5,938	5,832	5,938									
	立入検査率(A/B)(%)			2.3	2.5	2.3									
(3) 畜産業対策	①家畜排せつ物の適正管理、利用促進	県、市町村	家畜排せつ物の管理の適正化			延べ74戸	適正な管理を推進するため、延べ27戸に対し、巡回指導を実施	適正な管理を推進するため、延べ20戸に対し、巡回指導を実施							
			②畜舎管理の適正化	湖沼法指定施設における規制基準の遵守の徹底 ・規制対象外の施設に対する啓発			—	—	—						
(4) 魚類養殖対策	環境への負荷を考慮した養殖生産の促進等	県、諏訪湖漁協	湖沼法指定施設における規制基準の遵守の徹底				対象事業者なし	対象事業者なし							
			内水面養殖管理指針に基づく指導				指導した	指導した							
			規制対象外の施設に対する指導等			延べ3事業者	1事業者に指導した	1事業者に指導した							
(5) 流出水対策	①市街地対策	国、県、岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、立科町	道路路面の清掃(km)			—	延べ36km	延べ108km	36	36					
						—	延べ315km	延べ60km	20	20					
						—	—	—	0	0					
						—	延べ210km	延べ10km	4	2					
						—	延べ1170km	延べ509km	234	41					
						—	—	—	随時(自治会活動等)	随時(自治会活動等)					
						—	延べ15km	延べ9km	3	3					
						—	延べ15km	—	随時(自治会活動)	随時(自治会活動)					
						—	—	—	0	0					
						合計	—	延べ1,761km	延べ696km	297	102				
						県	—	延べ20km	延べ15km	5	5				
						岡谷市	—	延べ38km	延べ27.56km	5.9	11.36				
						諏訪市	—	延べ425km	延べ153.7km	36.7	82				
						茅野市	—	延べ15km	延べ8.8km	3	2.8				
						下諏訪町	—	—	—	随時(自治会活動等)	随時(自治会活動等)				
						富士見町	—	延べ25km	延べ15km	5	5				
						原村	—	延べ5km	—	随時(自治会活動等)	随時(自治会活動)				
						立科町	—	—	—	0	0				
						合計	—	延べ528km	延べ220.06km	55.6	106.16				
						②農地対策	市町村	家庭ごみの不法投棄、観光客によるごみのポイ捨て防止のための啓発				不法投棄禁止看板の配布 30枚(諏訪市)ポイ捨て禁止のぼり旗配布 154枚(諏訪市)	不法投棄禁止看板の配布 22枚(諏訪市)ポイ捨て禁止のぼり旗配布 181枚(諏訪市)		
関係団体、事業者、県、市町村	環境にやさしい農業への取組拡大(土壌診断に基づく過剰施肥の防止、局所施肥技術の普及拡大、減肥栽培技術の導入など)				輪作や緑肥を活用した化学合成農薬のみに頼らない栽培を支援 166ha			輪作や緑肥を活用した化学合成農薬のみに頼らない栽培を支援 184ha							
	「信州の環境にやさしい農産物認証」への取組支援、「みどりの食料システム法」に基づく農業者の認定や意識啓発				環境にやさしい農産物認証の取得支援 18件みどりの食料システム戦略推進交付金(緑肥作物の作付け支援 47ha)			環境にやさしい農産物認証の取り組み支援 18件							
県	多面的機能支払事業、中山間地域農業直接支払事業などの活用				・中山間地域農業直接支払事業による農地等の保全活動 5市町村 50集落 ・環境保全型農業支払交付金 5団体 13.0ha			・多面的機能支払事業 ・中山間地域農業直接支払事業による農地等の保全活動 5市町村 51集落 ・環境保全型農業支払交付金 5団体 13.0ha							
	岡谷市、諏訪市							・多面的機能支払事業 ・中山間地域農業直接支払事業	・多面的機能支払事業 ・中山間地域農業直接支払事業						
関係団体、事業者、県、市町村	「環境農業」に係る情報発信による生産された農作物の優先的選択と流通の促進				農産物直売所や農産物関連イベントを巡るスタンプラリー実施			—							
	県	森林整備(間伐、植栽)(ha)	—	延べ1,800ha	延べ525ha			167	169						
③自然地域対策	森林組合、市町村				延べ171.94ha			50.7	20.14						
		県	治山施設の建設(箇所)	—	15			延べ36箇所	18	6					
		県	砂防施設の建設(溪流)	—	14			延べ6溪流	2溪流整備	2溪流整備					
(6) 緑地その他湖辺自然環境の保護	関係諸制度の的確な運用	県、市町村	環境影響評価法等の適正な運用 ・県事業等における環境配慮制度の適切な運用				道路の建設に係る公共事業環境配慮書の公表	道路の建設に係る公共事業環境配慮書の公表							
			緑地その他湖辺の自然環境の保全・整備に係る制度の適切な運用				—	—							

項目	実施主体	第8期計画事業【R4(2022年度)～R8(2026年度)】			R4～R8実績累計又は現況	
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【R3(2021)年度末】	目標【R8(2026)年度末】	R5(2023年度)	R6(2024年度)
3. その他水質保全のために必要な措置						
(1) 公共用水域の水質監視	①水質の測定	県	常時監視測定		諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回	諏訪湖水質監視 3地点 毎月1回
			上流域水質監視		6河川9地点 3湖沼5地点	1河川1地点 毎月1回
		県	溶存酸素の連続測定		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(7地点)(3.(2)④、3.(4)②と同じ)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(8地点)(3.(2)①、3.(2)④、3.(4)②と同じ)
			植物プランクトン調査		湖心(表層、底層)において、月1回、植物プランクトンを調査	湖心(表層、中層(7月より)、底層)において、月1回、植物プランクトンを調査
		県	動物プランクトン調査		湖心(月1回)	湖心(月1回)
		岡谷市	市内河川水質調査		市内4河川にて実施	市内4河川にて実施
		諏訪市	市内河川水質調査		11地点、7河川	11地点、7河川
		茅野市	市内河川水質調査		19地点	19地点
		下諏訪町	町内河川水質調査		6河川9地点 地下水5地点	6河川9地点 地下水5地点
		富士見町	町内河川水質調査		2河川等の6地点	2河川等の6地点
原村	村内河川水質調査		11地点、5河川5箇所	11地点、5河川5箇所		
(2) 貧酸素対策の推進	①底層溶存酸素量の環境基準の類型当てはめ	県	・類型当てはめの実施 ・底層溶存酸素量の測定地点の検討		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(7地点) 今後、環境基準点等の検討を実施	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(8地点)(3.(1)、3.(2)④、3.(4)②と同じ) 今後、環境基準点等の検討を実施
		県	ゾーニング等による貧酸素解消重点エリアの設定		—	—
		県	地元大学との連携による溶存酸素測定 地元大学との連携による底質形状の調査		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(7地点)(3.(1)①、3.(4)②と同じ) 底泥酸素消費速度、底泥溶出量 湖内6地点(春期、夏期)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(8地点)(3.(1)、3.(2)①、3.(4)②と同じ) 底泥酸素消費速度測定 湖内2地点(春期)
(3) 生物豊かな湖岸域の復元・創出	①水生生物の管理	県	護岸整備等の事業効果検証(事後調査)		水生植物調査一式	水生植物調査一式
		県	湖沼法に基づく「湖辺環境保護地区」の指定に向けた検討		検討	検討
	②豊かな漁場環境の再生	県	水産生物の湖内での生息・産卵場所の整備・検討		水生生物の生息・産卵場所として人工浮漁礁を設置	諏訪湖創生ビジョン推進会議の活動として、漁業振興ワーキンググループを開催
		県	鳥類追い払いや外来魚駆除などによる豊かな漁場環境の再生		魚食性鳥類の追い払いや外来魚の駆除を実施	漁船による鳥類の追い払いを実施 85日 外来魚の駆除 2,804kg
(4) 調査研究等の推進	②水質浄化及び生態系保全に資する調査研究の実施	県	「諏訪湖環境研究センター」(仮称)の設置の検討		改修工事実施	・令和6年4月 センター開所 ・「諏訪湖研究連絡会」の開催(2月27日) ・専用ウェブサイトの構築及び開設(3月31日) ・常設展示の県民向け公開(自由見学エリア 243名、予約公開594名見学)
		県	諏訪湖の底質、貧酸素発生状況の把握及び貧酸素の改善手法に関する調査・研究		・諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(7地点)(3.(1)①、3.(2)④と同じ) ・底泥酸素消費速度、底泥溶出量 湖内6地点(春期、夏期)	・諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(8地点)(3.(1)、3.(2)①、3.(2)④と同じ) ・底泥酸素消費速度測定 湖内2地点(春期)
		県	貧酸素水塊の挙動に関する調査・研究		諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(7地点)(3.(1)①、3.(2)④と同じ)	諏訪湖内に連続測定器を設置し、溶存酸素を測定(8地点)(3.(1)、3.(2)①、3.(2)④と同じ)
		県	ヒシ除去場所及び覆砂場所における水質浄化効果と生態系に及ぼす影響に関する調査・研究		・覆砂場所と対照区における水質(4地点)及び底質(4地点)の状況を調査 ・水質調査一式 ・シジミを含めた底生生物・魚類モニタリング調査(6地点、年3回)	・覆砂場所と対照区における水質(4地点)及び底質(4地点)の状況を調査 ・水質調査一式 ・シジミを含めた底生生物・魚類モニタリング調査(6地点、年3回)
		県	ヒシの繁茂状況、沈水植物の分布状況、水生植物の適正管理などの植生に関する調査・研究		ヒシ等水生植物分布調査(8月1日、2日)	・ヒシ等水生植物分布調査(7月31日、8月1日) ・ヒシ等水生植物分布調査(8月、年1回) ・ドローンや衛星画像を用いたヒシ分布状況把握に向けた手法開発 ・ロゼット葉除去による効率的なヒシ除去に向けた調査 ・水草帯の細菌やプランクトンに関する研究 ・ヒシの果実形態や遺伝構造に関する研究
		県	水質関係データの解析、汚濁負荷物質の収支など汚濁負荷のメカニズムに関する調査・研究		毎月1回、湖内3地点及び釜口水門においてCOD、全窒素、全リン等を測定	毎月1回、湖内3地点及び釜口水門においてCOD、全窒素、全リン等を測定
		県	諏訪湖に流入する河川水量、地下水流入の状況など水の流れに関する調査・研究		塚間川、承知川 2地点(～3月)	主要河川に関する調査計画を策定
		県	流出水対策地区における汚濁負荷の低減に関する調査・研究		—	予備調査を実施し、上川及び宮川流域における流入汚濁負荷量調査計画を策定
		県	諏訪湖の水質・底質と生物量の関係に関する調査・研究		令和6年度以降、諏訪湖環境研究センター(仮称)で実施予定	・植物プランクトン動態の把握に向けて測定機器を整備 ・湖心(表層、中層(7月より)、底層)で月1回、植物プランクトンを調査(再掲) ・水温、光量子、クロロフィル等の鉛直プロファイルを湖心で月1回測定
		県	多様な水生生物の生息環境を形成するための技術に関する調査・研究		・水質調査(5～9月:湖心と4地点を週1回、他月:湖心を月1回) ・ワカサギふ化仔魚成長調査(4～6月、9回) ・ワカサギ資源量・成長調査(5～11月、月1回) ・シジミを含めた底生生物モニタリング調査(6地点、年3回)	・水質調査(7～10月:湖心と4地点で10回、他月:湖心を月1回) ・ワカサギふ化仔魚成長調査(4～6月、4回) ・ワカサギ資源量・成長調査(6～11月、月1回) ・シジミを含めた底生生物モニタリング調査(6地点、年3回) ・環境DNA分析手法の検討及び湖内6地点各2水深、沿岸10地点のサンプリングを年7回実施 ・絶滅危惧種メダカナエのモニタリング
		県	マイクロプラスチックの存在実態把握に関する調査・研究		諏訪湖水域での調査なし	諏訪湖流入河川で主な土地利用が異なる4地点において予備調査
		県	有害化学物質の環境残留実態と生態系への影響に関する調査・研究		環境残留実態調査(分析方法・調査方法の検討、予備調査)	環境残留実態調査(分析方法・調査方法の検討、予備調査)
		県	水質・生態系への気候変動の影響と適応策に関する調査・研究		令和6年度以降、諏訪湖環境研究センター(仮称)で実施予定	・湖内8地点で溶存酸素濃度、水温の連続測定を実施(再掲) ・月1回湖心において水温、DO、クロロフィル等の鉛直プロファイルを測定(再掲) ・湖心(表層、中層(7月より)、底層)において、月1回、植物プランクトンを調査(再掲)

項目	実施主体	第8期計画事業【R4(2022年度)～R8(2026年度)】		R4～R8実績累計又は現況		
		計画に定められた取組、方策の内容	現状【R3(2021)年度末】	目標【R8(2026)年度末】	R5(2023年度)	R6(2024年度)
(5) 関係団体・市民団体における取組	関係団体による取組	諏訪湖創生ビジョン推進会議、県	・水草刈取船の入れない浅瀬の手作業によるヒシ除去 ・水草等の学習会の開催 ・稚エビの放流 ・アレチウリなどの外来植物の駆除 ・アダプトプログラム参加団体等との協働による支障木の除去、清掃・美化活動の推進		・ヒシ除去7月6日～8日、8月5日 181名 5トン ・水草学習会、稚エビの放流 7月8日 62名 ・オオハンゴンソウ駆除 9名 130kg	・ヒシ除去7月12日,13日,19日,20日 209名 8.5トン ・水草学習会、稚エビの放流 7月13日 76名 ・オオハンゴンソウ駆除 10名 290kg
	市民団体等による取組への支援	県、市町村	・アダプトプログラム参加団体等における美化活動の支援 ・市町村独自の支援		諏訪湖アダプトプログラム 活動団体数:66団体 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会への活動支援	諏訪湖アダプトプログラム 活動団体数:66団体 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会への活動支援
(6) 普及啓発及び学習活動の推進	①普及啓発	県	諏訪湖環境研究センター(仮称)を中心に、諏訪湖を利用する人々の水質保全及び生態系保全意識の高揚を図る		令和6年度以降、諏訪湖環境研究センター(仮称)で実施予定	・常設展示の一般公開エリアおよび予約制公開エリアの設置 ・各種団体主催の環境イベントへの出展(6件) ・依頼による研究員の講師派遣(8件)
			調査結果、研究成果等の情報提供		・調査結果等ホームページ公表 ・令和5年度諏訪湖創生ビジョン推進事業調査結果報告書の公表 ・諏訪湖通信の発行(毎月1回)	・調査結果等ホームページ公表 ・令和6年度諏訪湖創生ビジョン推進事業調査結果報告書の公表 ・諏訪湖通信の発行(毎月1回)
	②学習活動の推進	県	出前講座による学習会		諏訪市内の小中学生等を対象に 諏訪湖の環境に関わる取組について出前講座を実施(7月15日)	出前講座を実施。 ・諏訪市内の小中学生等(6月8日) ・大学生等(7月29日)
		県、市町村、関係団体	「みんなの諏訪湖～諏訪湖読本」による環境学習		—	—
	市町村、関係団体	学校での諏訪湖に関する学習		環境紙芝居読み聞かせ13保育園 南小環境学習(5学年)	・環境紙芝居読み聞かせ13保育園 ・すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」フィールドワーク 南小環境学習(5学年)	
(7) 関係計画との整合	—	県・流域市町村・事業者	諸計画との整合と本湖沼計画の推進		実施状況調査実施	実施状況調査実施
(8) 計画の進捗管理	—	県	本湖沼計画の進捗管理		実施状況調査実施	実施状況調査実施
上川・宮川における流入水対策推進計画	調査研究	県	宮川流域内の流入汚濁負荷量の把握 土地利用状況に応じた効果的な対策の検討、推進		なし	予備調査を実施し、上川及び宮川流域における流入汚濁負荷量調査計画を策定(再掲)
	啓発活動	県、市町村	パンフレットやホームページによる広報や啓発		ホームページ等への掲載により情報提供	ホームページ等への掲載により情報提供